

## 予防接種

### 高年齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種の助成

肺炎は、日本人の死因第3位で、亡くなる方の95%以上は65歳以上の方とされています。中でも肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の40%を占め、特に高齢者での重症化が問題となっています。

肺炎球菌ワクチンは、80種類以上確認されている肺炎球菌のうち23種類に免疫をつけることができ、成人の肺炎球菌による感染症の80%をカバーすることができます。

接種を希望される方は、事前に医療機関にお申し込みください。また、県外の医療機関で接種する

場合は手続きが異なりますので、健康増進課までご連絡ください。

#### ■対象者

肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがなく、次のいずれかに該当する方

- ・生年月日が  
昭和31年度、昭和26年度  
昭和21年度、昭和16年度  
昭和11年度、昭和6年度  
大正15年度、大正10年度  
のいずれかの範囲内の方

※定期接種の機会は一生で1回のみです。5年ごとではありません。

・4月1日現在60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方

#### ■接種期間

4月1日～令和4年3月31日

#### ■助成額 3,500円

※医療機関では接種料金と助成額の差額をお支払いください。

■持ち物 接種券、年齢と住所を確認できるもの(健康保険証など)



### 昭和37～53年度生まれの男性の皆さま 風しんの抗体検査を受けましょう

風しんは、成人がかかると症状が重くなることがあるだけでなく、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障がいがあります。

昭和37～53年度生まれの男性は、公的な接種を受ける機会がなかったため、風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。

対象となる方に、無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けることができるクーポン券をお送りしています。

自分自身と、これから生まれてくる子どもたちを守るため、抗体検査を受けましょう。

■対象者 昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性

※クーポン券は令和2年4月に送付済みです。お手元がない方は、健康増進課までご連絡ください。

#### ■使用期限

令和4年3月31日(木)

#### 検査・接種の流れ

①まずは、次のA～Cのいずれかの方法で抗体検査を受けてください。

A. 個別医療機関(市内実施医療機関は、クーポン券と同封の案内に記載しています)

B. 会社等での職域健診(お勤めされている方)

C. 市の集団検診(国民健康保険加入者)

※事前に、Aは各医療機関、Bは勤務先、Cは健康増進課に確認(予約)してください。

#### ■必要なもの

クーポン券、本人確認ができるもの(運転免許証など)

②検査の結果、抗体が低いと判定された方は、風しんの第5期定期予防接種を受けていただきます。

※検査も予防接種も無料です。



### 子どもの予防接種

#### おたふくかぜワクチン一部助成

任意予防接種費用の一部を助成しています。

#### ■対象者

おたふくかぜにかかったことがない、次の年齢の幼児

1期 1～2歳未満

2期 小学校就学前1年間

#### ■回数 各1回

#### ■助成額 各3,000円

#### 定期予防接種

今年度の対象者の方にご案内を送付しました。

接種対象期間を過ぎると全額自己負担となってしまいますので、ご注意ください。

MR(麻しん・風しん)2期

#### ■対象者

年長児(平成27年度生)

#### 二種混合

13歳の誕生日の前日までは無料ですが、接種忘れを防ぐためにも、できるだけ小学6年生の間に接種してください。

#### ■対象者

小学6年生(平成21年度生)

しもつけワイズ

問3

5月2日(日)にリニューアルオープンする市内施設は?

①下野薬師寺歴史館

②しもつけ風土記の丘資料館

③オアシスポッポ館